

！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

- LEDユニットについて
- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
 - LEDのみの交換はできません。
 - LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
 - LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
 - ランプ点灯時に点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
 - ランプの短寿命の恐れがあるため、直接日光が当たる時間帯は点灯しないでください。
- 使用上のご注意
- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
 - 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。
- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
 - 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご連絡ください。

ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。

製品・お取り扱いなどのご相談は

「お客様相談室」

ナビダイヤル(全国共通番号)電話 0570-055123

受付時間：9:00～17:30

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

FAX 072-986-5036

●ナビダイヤルにかからない場合は、「お客様相談室」☎072-986-5081にお電話願います。

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2008年10月現在)

修理・アフターサービスのお問い合わせは

「サービスセンター」

ナビダイヤル(全国共通番号)電話 0570-015123

FAX 0570-025123

受付時間：9:00～17:30

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか

●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。

●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。

●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。

●グローブ、セードなどにひびが見られる。

●こげくさい臭いがする。

●コードに傷や痛みが見られる。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。

安全に関するご注意

●照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)

●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明器具 保証書

※お客様へ

保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

＜アフターサービスについて＞

1. 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。

2. 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3. 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。

4. 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店またはコイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。

1. 保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 安定器・LED電源/モジュール:3年間

お買上年月日

お名前

ご住所

電話 ()

取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号

※This warranty is valid only in Japan.

KOIZUMI

コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 AU38478L・AU38479L・AU38480L・AU38481L
AU38482L・AU38483L・AU38484L・AU38485L

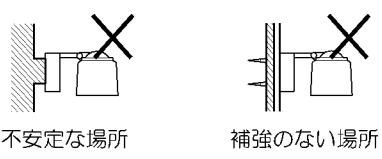
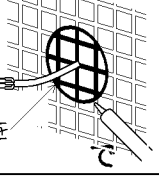
お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。			
！ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。
禁止	この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。 →火災・感電の原因になります。		器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
	この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。 →早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障の原因になります。	アース工事	埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。
禁止	このような場所には取付けないでください。 この器具は壁・天井・傾斜天井取付可能器具です。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。		アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行なってください。 →アースが不完全な場合、感電の原因になります。
分解禁止	 不安定な場所 補強のない場所	！ 厳守	タイル面などの取付面に凹凸がある場合はすきまを埋めてください。本体パッキンと取付面とのすきまを防水シールなどで埋めてください。 →火災・感電の原因になります。 
			表示された電源電圧(AC100V)以外の電源使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	！ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
禁止	器具の直下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。 →被照射物の焼損による火災の原因になります。		

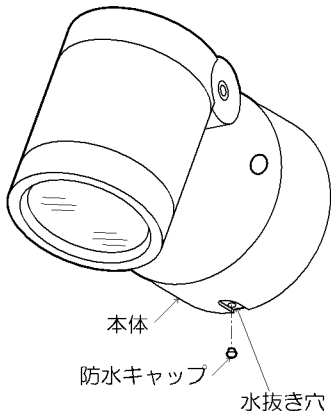
注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
！ 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。	禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの取付けや、器具の近くにストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。
！ 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。		アームなどの可動部のすきまに指を入れないでください。 →けがの原因になります。

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AU38478L・AU38479L・AU38480L AU38481L・AU38482L・AU38483L AU38484L・AU38485L	AC100V	0.08A	5.8W	LED7球モジュール

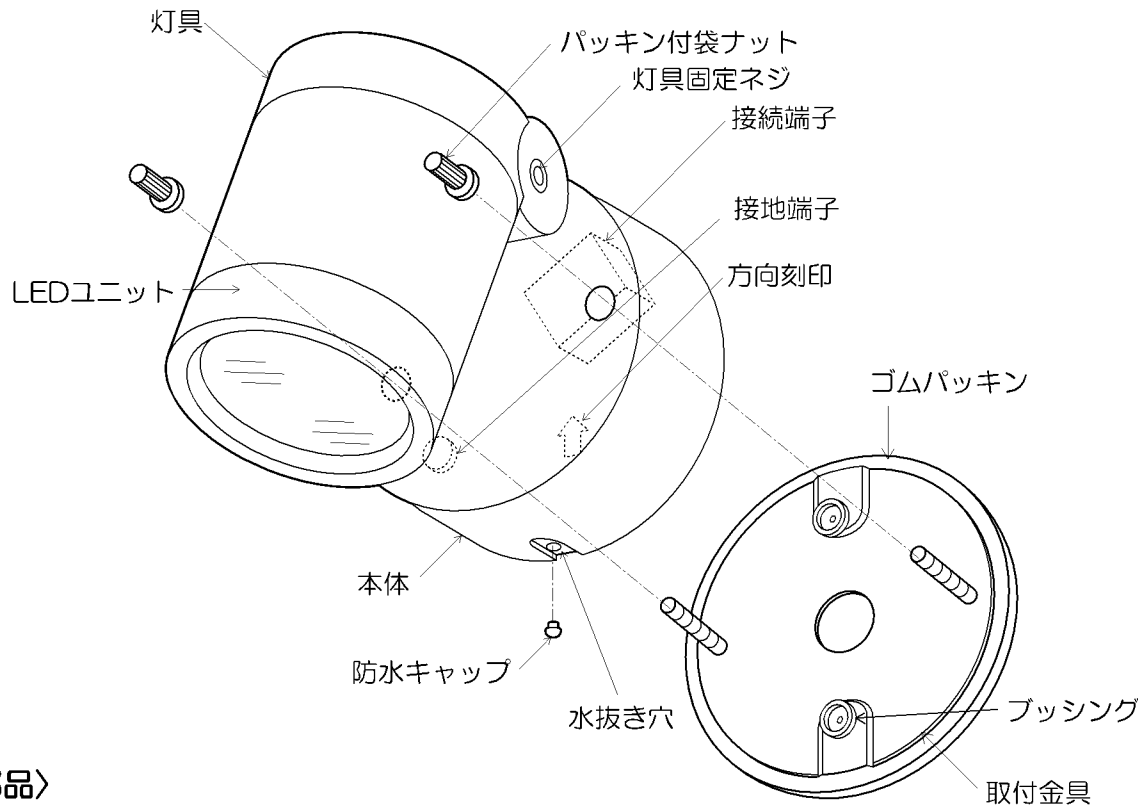
■施工前の確認

- 1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する
- 2 取付面が十分乾燥していることを確認する
器具や取付面の変色の原因になります。
- 3 メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの造営物に取付ける場合
器具の金属部分と電氣的に接続しないように施工する。
- 4 コーキングする場合
水抜き穴をふさがないでください。
浸水による感電の原因になります。
- 5 ホタルスイッチを使用する場合
ホタルスイッチなどと組み合わせる場合は1個までとしてください。
2個(3路配線)以上で使用されますと、LEDが消灯しないなど、誤作動の原因となります。
- 6 防水キャップについて
 - 壁に取付ける場合は防水キャップをはずす。
 - 天井に取付ける場合は防水キャップをはずさない。



■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

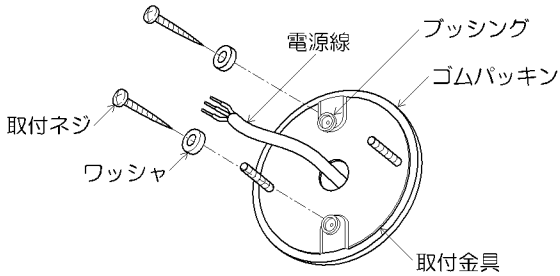


〈付属部品〉

-  取付ネジ・・・2本
-  ワッシャ・・・2枚

1 取付金具を取付ける

ゴムパッキン、取付金具に電源線を通し、ワッシャ、取付ネジで取付ける。

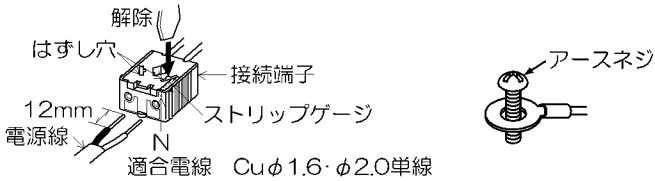


2 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。
はずす時ははずし穴に幅6mmのマイナスドライバーを差し込み、電源線を抜く。

※D種(第三種)接地工事を行なう。

△警告 電源の接続を確実にこなってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



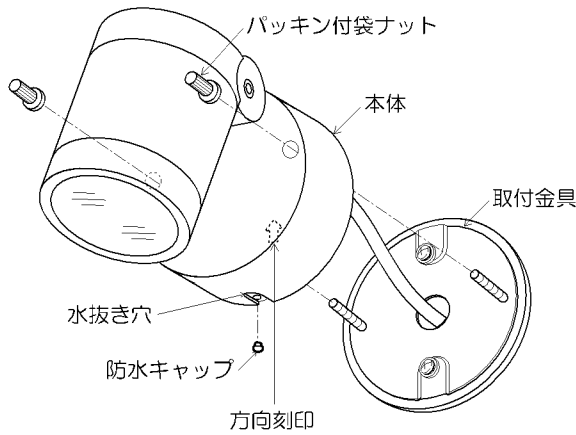
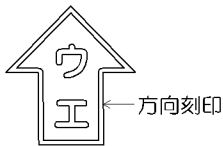
3 本体を取付ける

＜壁に取付ける場合＞

本体を方向刻印の指示に従って取付金具に合わせ、パッキン付袋ナットで取付ける。

※必ず防水キャップをはずし、水抜き穴を下にして取付ける。

△警告 方向刻印に従って取付けてください。
指定方向以外に取付けた場合は火災・感電の原因になります。



＜天井に取付ける場合＞

本体を取付金具に合わせ、パッキン付袋ナットで取付ける。

※防水キャップをはずさない。

4 点灯の確認を行なう

■照射方向の調節について

●照射方向を調節する場合は灯具を持ってこなってください。
指定範囲以上、無理に動かさないでください。

※灯具固定ネジがゆるみ、灯具が固定できなくなった場合は六角レンチ(別途)で灯具固定ネジを締め付けてください。

